鬼建発第４号
令和８年４月 10 日

回　覧

鬼北町長　兵頭誠亀
－(公印省略)－

あなたの家のブロック塀は大丈夫ですか？

近年、地震に伴うブロック塀の倒壊により複数の方が犠牲になるという痛ましい事故が発生しております。

道路は日常においては、通勤や通学をはじめ買い物への利用に、災害時においては、避難や救助活動への重要な存在となります。身近な道路に面したブロック塀は安全でしょうか？

家族で地域で、早めに下のチェックポイントを使ってブロック塀を点検し、災害へ備えましょう。

◇ ◇

町では、老朽化し危険とされたブロック塀等の安全対策工事費用の一部を補助する制度を始めました。主な、要件は下記のとおりです。

【対象となるブロック塀】避難路沿道等に面するもの（部分）
町内にあるブロック塀で、コンクリートブロック塀の点検表によって不適合とされたもの

【対象者】危険ブロック塀等の所有者又は相続人で、町税等の滞納のない世帯の人

【補助の条件】危険ブロック塀等の確認（認定）を受けること。
町内業者へ発注すること。

【補助金の額】補助対象費用の３分の２以内で上限３０万円

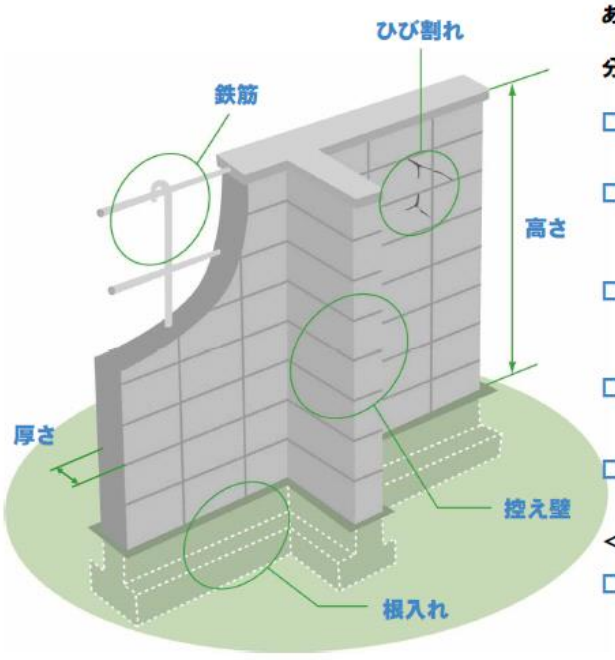
【募集期間】　令和８年４月１０日から令和８年１２月２５日まで（土日・祝祭日を除く）

【募集件数】　５件（募集件数になり次第終了します。）

問い合わせ　建設課　都市計画・管理係　担当：竹場　45-1115【内線 2411】

ブロック塀の点検のチェックポイント

別紙1　国土交通省



出典：
パンフレット「地震からわが家を守ろう」日本建築防災協会　2013. 1 より一部改

ブロック塀について、以下の項目を点検し、ひとつでも不適合があれば危険なので改善しましょう。
まず外観で1～5をチェックし、ひとつでも不適合がある場合や分からないことがあれば、専門家に相談しましょう。

□ 1. 塀は高すぎないか
・塀の高さは地盤から2.2m以下か。

□ 2. 塀の厚さは十分か
・塀の厚さは10cm以上か。（塀の高さが2m超2.2m以下の場合は15cm以上）

□ 3. 控え壁はあるか。（塀の高さが1.2m超の場合）
・塀の長さ3.4m以下ごとに、塀の高さの1/5以上突出した控え壁があるか。

□ 4. 基礎があるか
・コンクリートの基礎があるか。

□ 5. 塀は健全か
・塀に傾き、ひび割れはないか。

＜専門家に相談しましょう＞

□ 6. 塀に鉄筋は入っているか
・塀の中に直径9mm以上の鉄筋が、縦横とも 80cm間隔以下で配筋されており、縦筋は壁頂部および基礎の横筋に、横筋は縦筋にそれぞれかぎ掛けされているか。
・基礎の根入れ深さは30cm以上か。（塀の高さが1.2m超の場合）

組積造（れんが造、石造、鉄筋のないブロック造）の塀の場合
□ 1. 塀の高さは地盤から1.2m以下か。
□ 2. 塀の厚さは十分か。
□ 3. 塀の長さ4m以下ごとに、塀の厚さの1.5倍以上突出した控え壁があるか。
□ 4. 基礎があるか。
□ 5. 塀に傾き、ひび割れはないか。

＜専門家に相談しましょう＞
□ 6. 基礎の根入れ深さは20cm以上か。